

2023年度

あいちの市町村民経済計算  
(概要編)

2026年3月19日

愛知県 県民文化局 県民生活部 統計課

この資料の内容は県統計課Webサイトで御覧になれます。

アドレス <https://www.pref.aichi.jp/site/aichitoukei/>

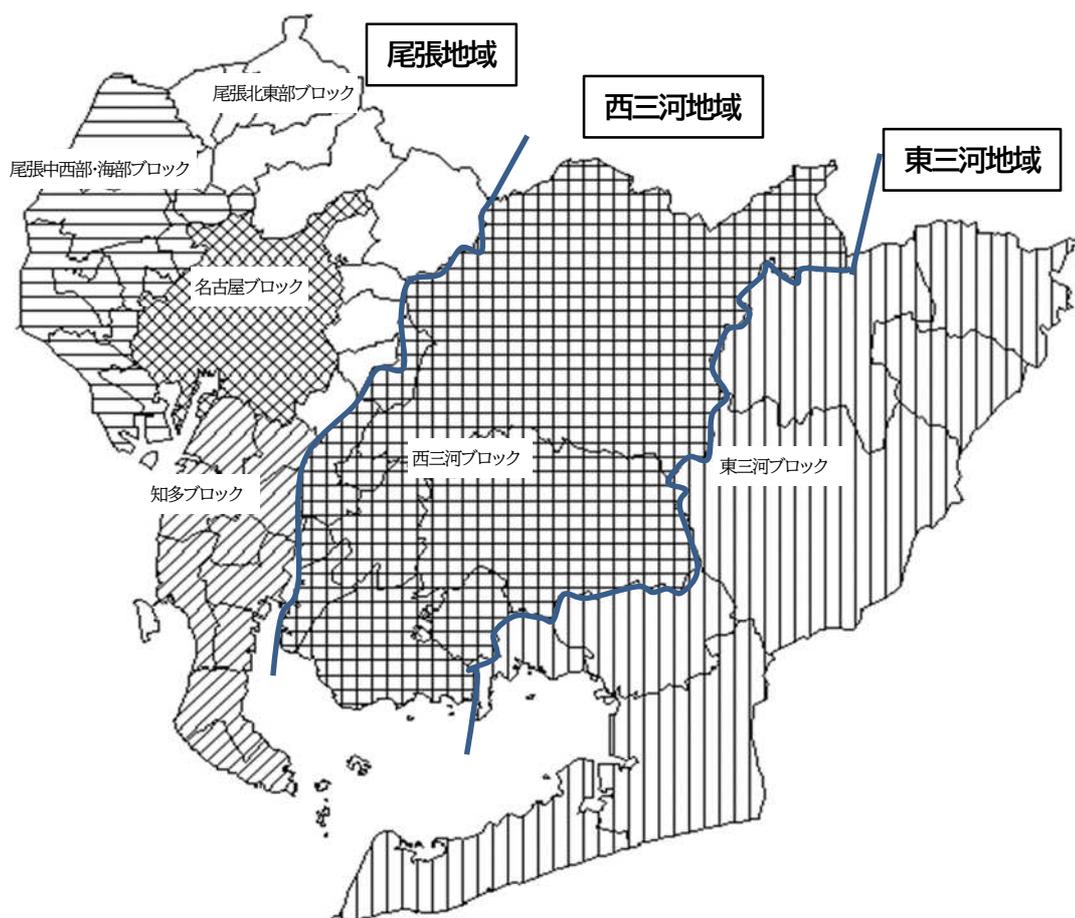
## 御 利 用 に あ た っ て

- 「2023年度 あいちの市町村民経済計算」は、内閣府経済社会総合研究所から提示された「県民経済計算標準方式」に準じて、愛知県が作成した「市町村民経済計算の推計方法」に基づき推計した結果です。
- この報告書は、2023年度における愛知県内の市町村民経済計算の主要な部分を取りまとめたものです。統計表等詳細は、県統計課Webサイトを御覧ください。(https://www.pref.aichi.jp/site/aichitoukei/)
- 名古屋市については、同市が独自に推計した数値を掲載していますが、家計所得については推計を行っていないため、この報告書では掲載していません。
- 全市町村の合計値は、次の理由により、県民経済計算の県の数値と若干乖離があります。
  - 市町村民経済計算の推計方法は、県民経済計算の推計方法と基本的な考え方は同じですが、利用する基礎資料や推計方法の一部に相違があること。
  - 名古屋市については、同市が独自に推計したものであること。
- この報告書は、次により記述しています。
  - 県の数値は、県民経済計算による公表値であり、また、構成比は全市町村の積み上げ数値に対する割合です。
  - 統計表は表示単位未満を四捨五入しているため、総数と内訳が一致しない場合があります。
  - 符号の用法は、次のとおりです。
    - 0 …… 単位未満
    - － …… 該当なし又は秘匿値
  - 統計表の増加率は、次式により算出しています。
$$(X_1/X_0 - 1) \times (X_0 \text{の符号}) \times 100$$
    - $X_1$ ：当年度の計数
    - $X_0$ ：前年度の計数
- 市町村民経済計算は、毎年度、最新の統計資料の取り込みや推計方法の改善等によって、遡って改定をしています。したがって、過年度の数値を使用する場合であっても、最新年度の報告書を御利用ください。
- 経済成長率は、一般に実質経済成長率を利用しますが、市町村民経済計算では実質化ができないため、すべて名目値によります。
- 各市町村の人口は、県統計課「あいちの人口」の各年10月1日現在の数値です。人口一人当たり市町村民所得及び人口一人当たり家計所得も、この数値により算出しています。
- この報告書についての照会等は、下記宛てにお願いします。

愛知県 県民文化局 県民生活部 統計課 統計分析グループ

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号 電話052-954-6477 (ダイヤルイン)

## 地域・地域ブロック区分



### 尾張地域 (24市・11町・1村)

#### 名古屋ブロック (1市)

名古屋市

#### 尾張北東部ブロック (10市・3町)

瀬戸市、春日井市、犬山市、江南市、小牧市、尾張旭市、岩倉市、豊明市、日進市、長久手市、東郷町、大口町、扶桑町

#### 尾張中西部・海部ブロック (8市・3町・1村)

一宮市、津島市、稲沢市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、あま市、豊山町、大治町、蟹江町、飛島村

#### 知多ブロック (5市・5町)

半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町

### 西三河地域 (ブロック) (9市・1町)

岡崎市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、知立市、高浜市、みよし市、幸田町

### 東三河地域 (ブロック) (5市・2町・1村)

豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村

# 1 本県経済の概況

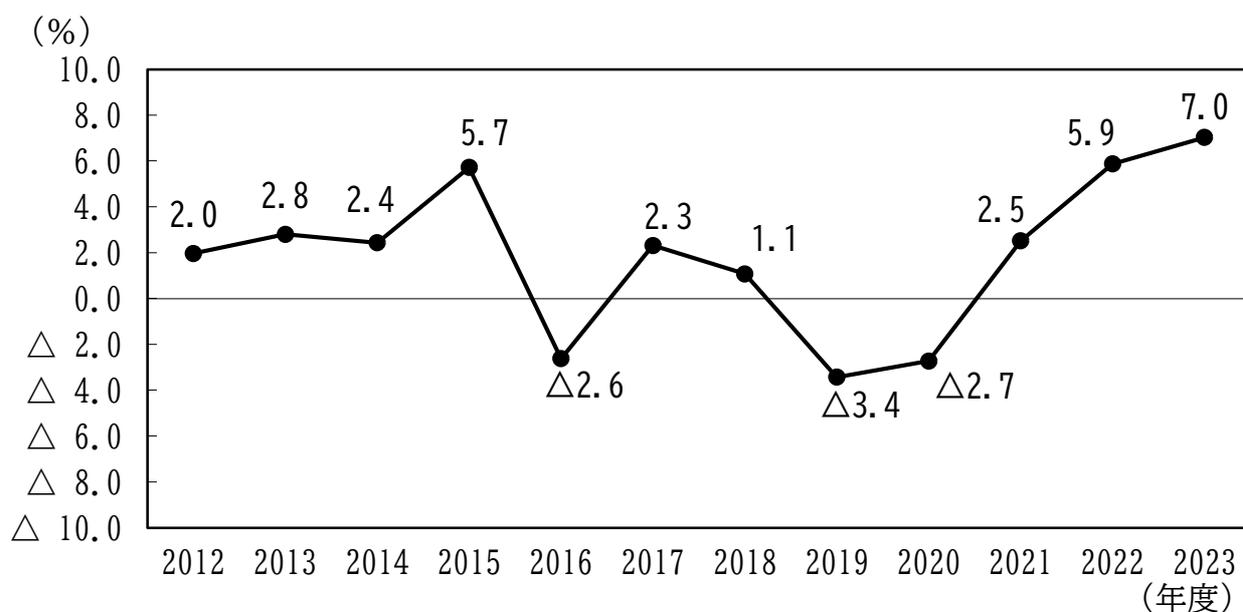
2023年度の本県経済は、新型コロナの5類感染症への移行によって、経済社会活動の正常化の動きが続き、景気も緩やかに回復基調となりました。製造業では、2024年に入り、一部自動車メーカーの認証不正問題に伴う生産・出荷停止等の影響があったものの、自動車生産の回復や円安による輸出採算の向上もあり、企業収益は改善の動きとなりました。

こうした中で、経済成長率（名目）は7.0%（2022年度5.9%）となり、3年連続のプラスとなりました。（図1）

生産面では、製造業のうち輸送用機械が増加するとともに、運輸・郵便業などが増加し、製造業、非製造業を問わず全般的に増加しました。分配面では、県民雇用者報酬、企業所得がともに増加しました。

（出典：「2023年度 あいちの県民経済計算」）

図1 経済成長率（名目）の推移



## 2 地域経済の概況

### (1) 地域別総生産

総生産は、市町村内における企業などの経済活動によって生産された財貨・サービスの総額（産出額）から原材料費など（中間投入額）を差し引いた付加価値額をいいます。

2023年度の市町村内総生産を地域別にみると、尾張地域が27兆5,998億円（構成比61.1%）と最も大きく、次いで西三河地域13兆1,833億円（同29.2%）、東三河地域4兆3,929億円（同9.7%）の順となりました。（表1）

### (2) 地域別経済成長率

総生産の対前年度増加率である経済成長率を地域別にみると、尾張地域が6.7%、西三河地域が11.8%、東三河地域が9.9%となりました。（表1）

表1 地域別総生産

（単位：億円、%）

	2022年度	2023年度		
	金額	金額	構成比	対前年度増加率
県	430,653	460,911	—	7.0
尾張地域	258,674	275,998	61.1	6.7
名古屋ブロック	144,746	150,217	33.3	3.8
尾張北東部ブロック	51,279	53,902	11.9	5.1
尾張中西部・海部ブロック	34,960	37,988	8.4	8.7
知多ブロック	27,689	33,892	7.5	22.4
西三河地域	117,888	131,833	29.2	11.8
東三河地域	39,982	43,929	9.7	9.9

（注）構成比欄の数値は、各地域の合計値に対する構成比です。

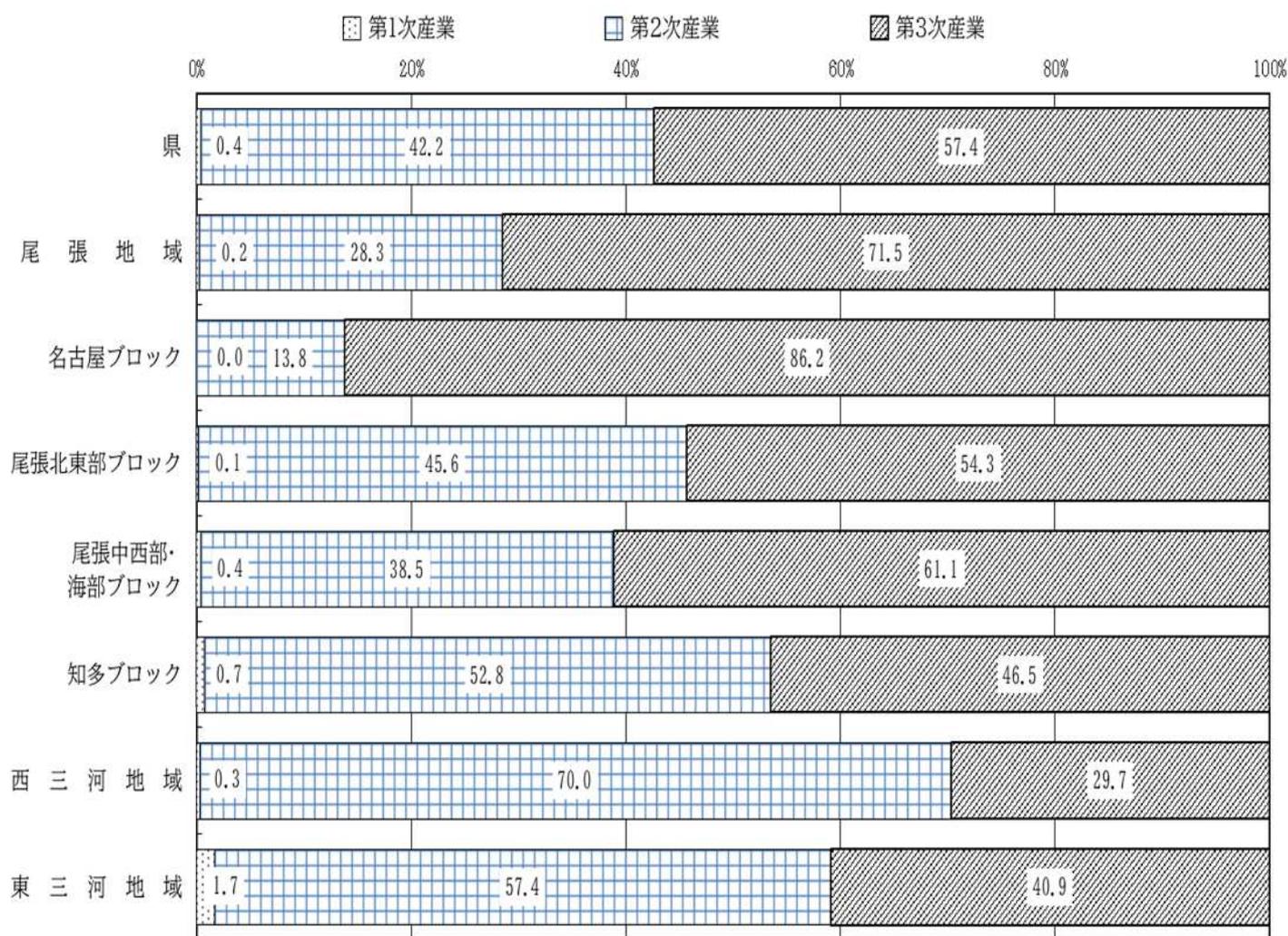
### (3) 地域別産業構造

産業構造を地域別にみると、尾張地域は、卸売・小売業や不動産業などの第3次産業の総生産が大きく、その割合が71.5%を占めています。

西三河地域は、第2次産業の割合が70.0%と最も高く、特に輸送用機械関連の製造業が集積しており、県内で第2次産業の構成比が最も高い地域となっています。

東三河地域も、第2次産業の割合が57.4%と最も高くなっています。また、施設園芸農業等が盛んで、第1次産業の構成比が1.7%と他地域に比べて高くなっています。(図2)

図2 地域別産業構成比



(注) 第1次産業：農林水産業  
 第2次産業：鉱業、製造業、建設業  
 第3次産業：電気・ガス・水道・廃棄物処理業、卸売・小売業、運輸・郵便業  
 宿泊・飲食サービス業、情報通信業、金融・保険業、不動産業  
 専門・科学技術、業務支援サービス業、公務、教育、保健衛生・社会事業  
 その他のサービス

#### (4) 地域別市町村民所得

市町村民所得は、市町村に所在する企業・団体及び居住者が雇用者報酬、財産所得及び企業所得の形で受け取った所得をいい、人口一人当たり市町村民所得は、各市町村の経済水準を示す指標として用いられています。

2023年度の市町村民所得を地域別にみると、尾張地域が19兆9,452億円と最も大きく、全体の約3分の2を占め（構成比64.5%）、次いで西三河地域8兆1,884億円（同26.5%）、東三河地域2兆8,055億円（同9.1%）の順となりました。

また、経済水準を示す人口一人当たり市町村民所得は、西三河地域が511万6千円と最も高く、次いで尾張地域387万6千円、東三河地域381万9千円の順となりました。（表2）

表2 地域別市町村民所得

	2022年度		2023年度		一人当たり市町村民所得	
	金額(億円)	金額(億円)	構成比(%)	金額(千円)	指数	
県	286,351	310,258	—	4,150	100.0	
尾張地域	187,255	199,452	64.5	3,876	93.4	
名古屋ブロック	95,173	97,641	31.6	4,197	101.1	
尾張北東部ブロック	40,317	44,426	14.4	3,695	89.0	
尾張中西部・海部ブロック	30,538	33,209	10.7	3,333	80.3	
知多ブロック	21,227	24,176	7.8	3,898	93.9	
西三河地域	72,192	81,884	26.5	5,116	123.3	
東三河地域	25,484	28,055	9.1	3,819	92.0	

(注) 構成比欄の数値は、各地域の合計値に対する構成比です。

### 3 市町村経済の概況

#### (1) 市町村内総生産

##### ア 経済規模

市町村内総生産を市町村別にみると、名古屋市が15兆217億円と最も大きく、全体の約3分の1（構成比33.3%）を占め、次いで豊田市6兆860億円（同13.5%）、岡崎市1兆8,615億円（同4.1%）の順となりました。（表3）

表3 市町村内総生産 上位10市町村

(単位：億円、%)

順位	2022年度		2023年度			
	市町村名	金額	市町村名	金額	構成比	対前年度増加率
1	名古屋市	144,746	名古屋市	150,217	33.3	3.8
2	豊田市	51,438	豊田市	60,860	13.5	18.3
3	豊橋市	16,817	岡崎市	18,615	4.1	11.7
4	岡崎市	16,660	豊橋市	17,405	3.9	3.5
5	小牧市	14,244	安城市	14,029	3.1	4.2
6	安城市	13,467	小牧市	13,880	3.1	△ 2.6
7	春日井市	10,604	田原市	12,237	2.7	29.3
8	一宮市	10,421	春日井市	11,792	2.6	11.2
9	田原市	9,462	一宮市	11,294	2.5	8.4
10	西尾市	8,476	西尾市	9,576	2.1	13.0

##### イ 総生産の増加額

総生産の前年度に対する増加額を市町村別にみると、豊田市が9,421億円と増加額が最も大きくなり、次いで名古屋市5,471億円、田原市2,776億円の順となりました。名古屋市のように、人口が多く経済規模の大きい市町村のほか、製造業が大幅に増加した市町村が上位を占めました。（表4）

表4 総生産の増加額 上位10市町村

(単位：億円)

順位	市町村名	金額	順位	市町村名	金額
1	豊田市	9,421	6	半田市	1,490
2	名古屋市	5,471	7	春日井市	1,189
3	田原市	2,776	8	西尾市	1,100
4	東海市	2,672	9	一宮市	873
5	岡崎市	1,954	10	大府市	761

## ウ 経済成長率

経済成長率を市町村別にみると、東海市が41.4%と最も高く、次いで田原市29.3%、武豊町26.2%の順となり、製造業が高い伸びを示した市町村が上位の多数を占めました。プラス成長だった市町村数は、全体の約9割の46市町村でした。(表5)

表5 経済成長率 上位10市町村

(単位：%)

順位	市 町 村 名	経済成長率	順位	市 町 村 名	経済成長率
1	東 海 市	41.4	6	半 田 市	23.2
2	田 原 市	29.3	7	豊 田 市	18.3
3	武 豊 町	26.2	8	大 府 市	17.8
4	飛 島 村	26.1	9	美 浜 町	17.6
5	北 名 古 屋 市	23.8	10	南 知 多 町	16.1

## (2) 市町村内純生産

### ア 労働生産性

市町村内純生産は、市町村内総生産から固定資本減耗等を差し引いたもので、これを当該市町村の就業人口で除することにより労働生産性を表す指標として用いられています。

就業者一人当たり市町村内純生産を市町村別にみると、田原市が2,116万9千円と最も高く、次いで豊田市の1,476万3千円、みよし市の1,129万2千円の順となりました。(表6)

上位10市町村の産業構造をみると、県と比較して第2次産業の割合が大半の市町村で高くなっています。(図3)

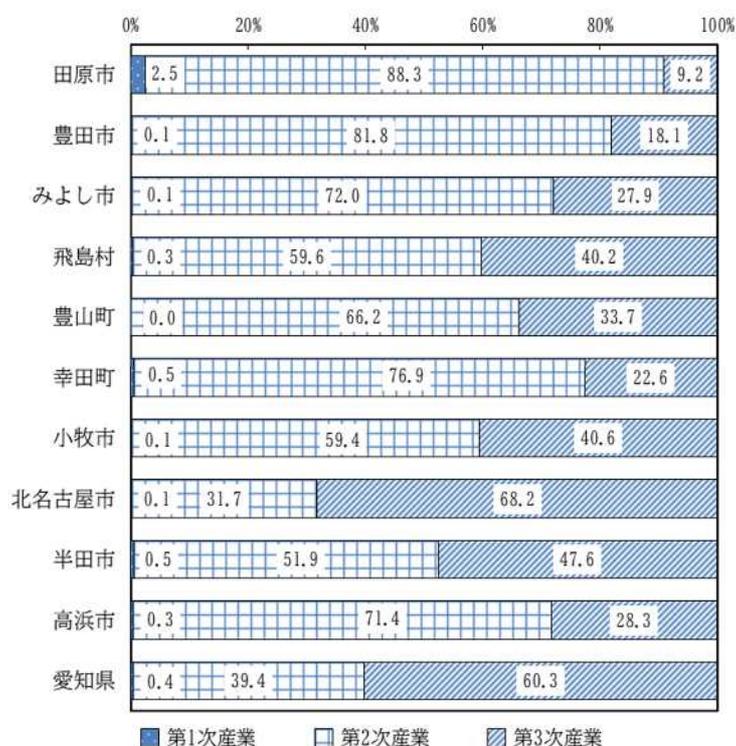
表6 労働生産性 上位10市町村  
(就業者一人当たり純生産)

(単位:千円)

順位	市町村名	金額	指数
1	田原市	21,169	290.8
2	豊田市	14,763	202.8
3	みよし市	11,292	155.1
4	飛島村	9,682	133.0
5	豊山町	9,290	127.6
6	幸田町	8,709	119.6
7	小牧市	8,433	115.8
8	北名古屋市	7,663	105.3
9	半田市	7,290	100.1
10	高浜市	7,180	98.6
	愛知県	7,280	100.0

指数は県を100とする。

図3 労働生産性上位10市町村の  
産業構成比(純生産)



### (3) 市町村民所得

#### ア 市町村民所得

市町村民所得を市町村別にみると、名古屋市が9兆7,641億円(構成比31.6%)と最も多く、次いで豊田市の3兆3,030億円(同10.7%)、岡崎市の1兆4,412億円(同4.7%)の順となりました。(表7)

表7 市町村民所得 上位10市町村

(単位:億円、%)

順位	2022年度		2023年度			
	市町村名	金額	市町村名	金額	構成比	対前年度増加率
1	名古屋市	95,173	名古屋市	97,641	31.6	2.6
2	豊田市	28,300	豊田市	33,030	10.7	16.7
3	岡崎市	13,545	岡崎市	14,412	4.7	6.4
4	豊橋市	11,589	豊橋市	12,581	4.1	8.6
5	一宮市	10,769	一宮市	11,464	3.7	6.5
6	春日井市	9,600	春日井市	10,467	3.4	9.0
7	安城市	6,694	刈谷市	7,694	2.5	24.6
8	刈谷市	6,177	安城市	7,407	2.4	10.7
9	豊川市	6,160	小牧市	7,009	2.3	18.0
10	小牧市	5,940	豊川市	6,601	2.1	7.2

## イ 経済水準

地域の経済水準を表す人口一人当たり市町村民所得を市町村別にみると、飛島村が992万2千円で最も高く、次いで豊田市793万7千円、田原市750万3千円の順となり、輸送用機械関連の大規模な製造事業所が集積している市町村が上位を占めました。上位の市町村の構成比をみると、県と比べて民間法人企業所得の占める割合が高い傾向が見られます。(表8、図4)

なお、人口一人当たり県民所得(415万円)を100とした指数でみると、最上位は239.1、最下位は49.4となりました。

表8 人口一人当たり市町村民所得  
上位10市町村

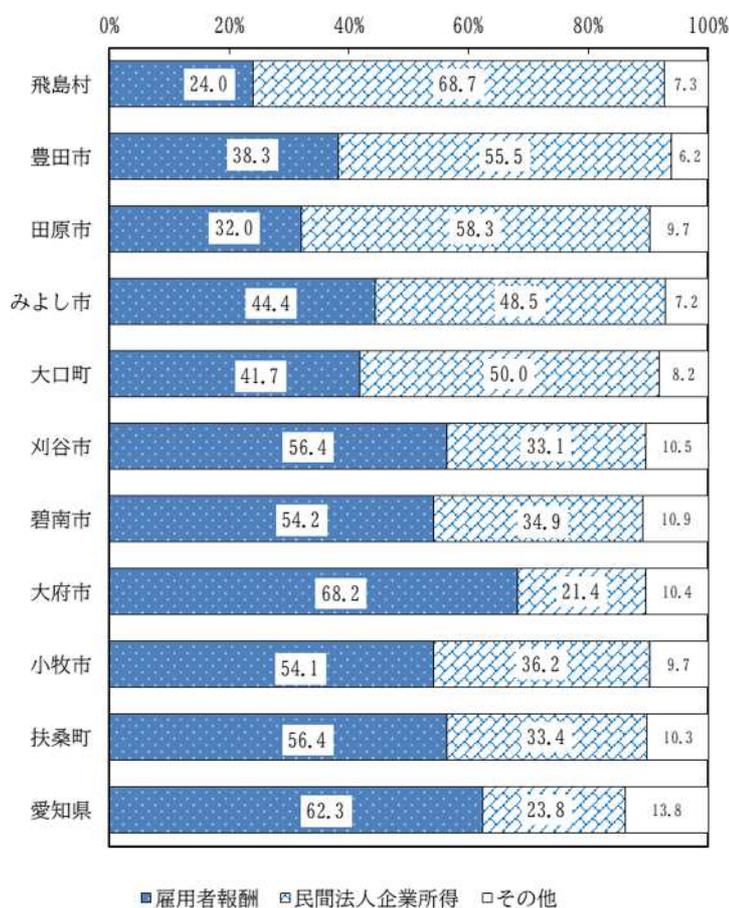
(単位：千円)

順位	市町村名	金額	指数
1	飛島村	9,922	239.1
2	豊田市	7,937	191.3
3	田原市	7,503	180.8
4	みよし市	6,708	161.6
5	大口町	6,156	148.4
6	刈谷市	5,009	120.7
7	碧南市	4,811	115.9
8	大府市	4,810	115.9
9	小牧市	4,789	115.4
10	扶桑町	4,725	113.9
	愛知県	4,150	100.0

指数は県を100とする。

(注) 人口一人当たり市町村民所得には、企業所得を含む。

図4 人口一人当たり市町村民所得  
上位10市町村の分配構成比



### ウ 市町村間の所得の流出入

市町村内純生産と市町村民所得との差額は、当該市町村における所得の流出又は流入の状況を表しています。

市町村内純生産の方が多い流出型の市町村は15市町村で、流出額は豊田市が8,235億円で最も大きく、次いで名古屋市5,082億円、田原市4,741億円の順となっており、主に産業の集積が高く、雇用機会の多い市町村が上位を占めています。

一方、市町村民所得の方が多い流入型の市町村は39市町で、流入額は一宮市が3,616億円と最も大きく、次いで刈谷市3,468億円、春日井市2,506億円の順となっており、名古屋市近郊や産業の集積している市町村の周辺に散在しています。(表9)

表9 所得の流出入額 上位10市町村

(単位：億円)

順位	流 出 額		流 入 額	
	市 町 村 名	金 額	市 町 村 名	金 額
1	豊 田 市	8,235	一 宮 市	3,616
2	名 古 屋 市	5,082	刈 谷 市	3,468
3	田 原 市	4,741	春 日 井 市	2,506
4	小 牧 市	2,174	岡 崎 市	2,145
5	豊 山 町	720	大 府 市	2,031
6	飛 島 村	693	日 進 市	1,591
7	安 城 市	539	豊 川 市	1,561
8	大 口 町	219	江 南 市	1,369
9	西 尾 市	133	知 立 市	1,354
10	幸 田 町	75	碧 南 市	1,303

(4) 市町村民家計所得（個人企業を含む）

市町村民家計所得は、市町村内に居住する家計（個人企業を含む）が受け取る雇用者報酬、営業余剰・混合所得、財産所得のほか、社会給付などの移転所得を含んでおり、当該市町村に居住する個人が受け取った所得に近い概念となっています。

未推計である名古屋市を除く53市町村別の市町村民家計所得をみると、豊田市が1兆7,541億円と最も多く、次いで岡崎市1兆5,334億円、豊橋市1兆3,411億円の順となりました。（表10）

また、人口一人当たり市町村民家計所得は、大府市が444万9千円で最も高く、次いで長久手市428万7千円、豊田市421万5千円の順となりました。（表11）

県民一人当たり家計所得（388万3千円）を100とした指数でみると、最上位は114.6となりました。

表10 市町村民家計所得 上位10市町村

(単位：億円、%)

順位	2022年度		2023年度		
	市町村名	金額	市町村名	金額	対前年度増加率
1	豊田市	17,288	豊田市	17,541	1.5
2	岡崎市	15,017	岡崎市	15,334	2.1
3	豊橋市	13,194	豊橋市	13,411	1.6
4	一宮市	12,830	一宮市	12,979	1.2
5	春日井市	10,921	春日井市	11,126	1.9
6	安城市	7,061	豊川市	7,199	2.3
7	豊川市	7,037	安城市	7,182	1.7
8	刈谷市	6,002	刈谷市	6,156	2.6
9	小牧市	5,433	小牧市	5,519	1.6
10	西尾市	5,377	西尾市	5,427	0.9

(注) 名古屋市を除く。

表11 人口一人当たり市町村民家計所得 上位10市町村

(単位：千円)

順位	市町村名	金額	指数	順位	市町村名	金額	指数
1	大府市	4,449	114.6	6	岡崎市	4,015	103.4
2	長久手市	4,287	110.4	7	刈谷市	4,008	103.2
3	豊田市	4,215	108.6	8	東浦町	3,988	102.7
4	知立市	4,111	105.9	9	東海市	3,969	102.2
5	みよし市	4,100	105.6	10	幸田町	3,927	101.1
					愛知県	3,883	100.0

指数は県を100とする

## 地域別 統計表

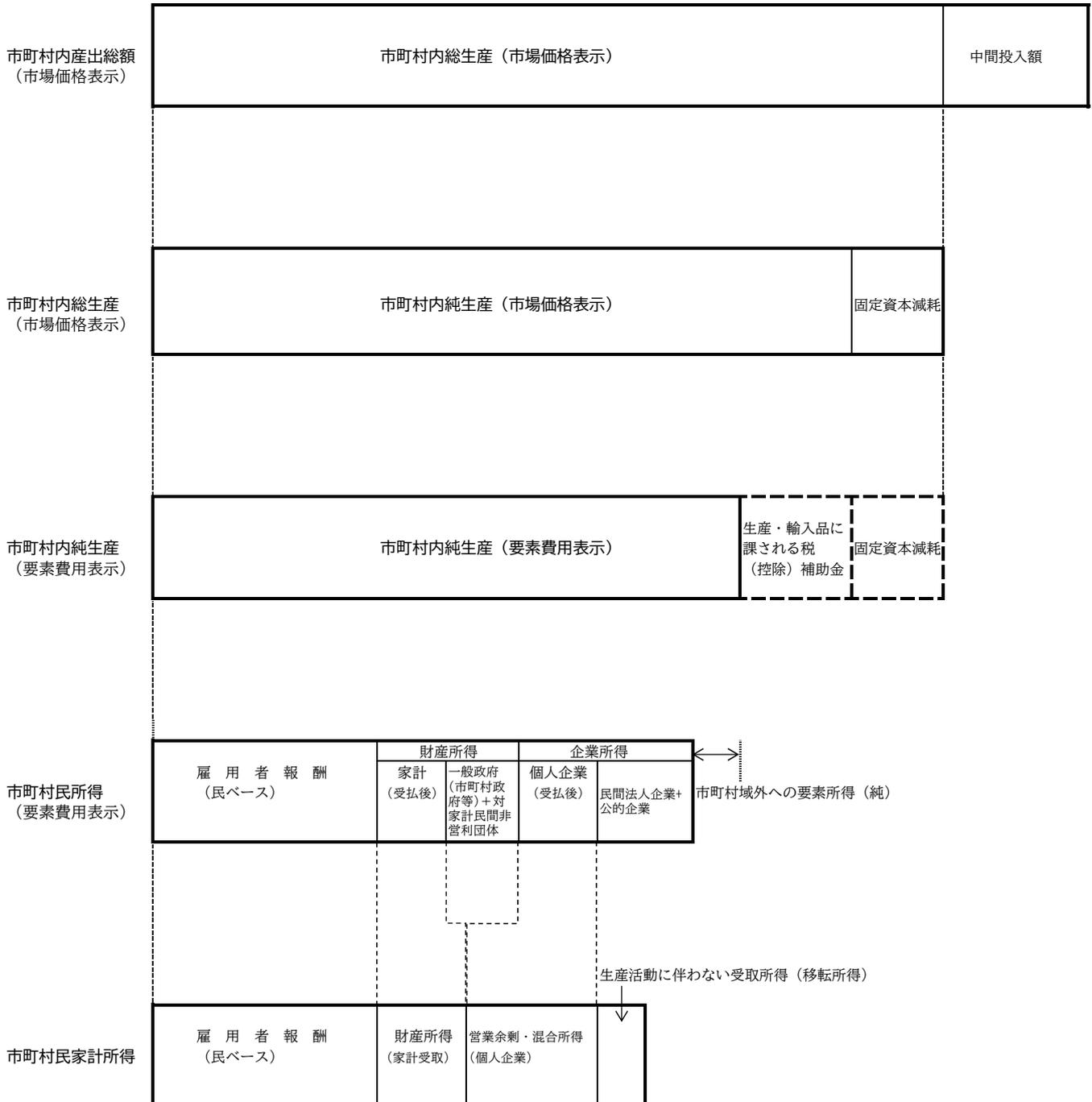
	市町村内総生産			人口一人当たり市町村民所得	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年度増加率 (%)	金額 (千円)	指数 (県=100)
尾張地域	27,599,755	61.1	6.7	3,876	93.4
名古屋ブロック (名古屋市)	15,021,657	33.3	3.8	4,197	101.1
尾張北東部ブロック	5,390,177	11.9	5.1	3,695	89.0
瀬戸市	502,479	1.1	2.9	3,404	82.0
春日井市	1,179,248	2.6	11.2	3,428	82.6
犬山市	389,239	0.9	5.2	3,651	88.0
江南市	245,628	0.5	6.9	3,065	73.9
小牧市	1,388,038	3.1	△ 2.6	4,789	115.4
尾張旭市	267,980	0.6	7.1	3,473	83.7
岩倉市	125,552	0.3	10.4	3,125	75.3
豊明市	237,821	0.5	8.2	3,147	75.8
日進市	277,655	0.6	7.0	3,659	88.2
長久手市	242,321	0.5	4.1	4,004	96.5
東郷町	139,031	0.3	4.8	3,574	86.1
大口町	300,489	0.7	15.1	6,156	148.4
扶桑町	94,696	0.2	11.1	4,725	113.9
尾張中西部・海部ブロック	3,798,758	8.4	8.7	3,333	80.3
一宮市	1,129,392	2.5	8.4	3,061	73.8
津島市	207,687	0.5	6.3	3,051	73.5
稲沢市	544,657	1.2	△ 0.6	3,329	80.2
愛西市	152,749	0.3	7.8	2,979	71.8
清須市	321,564	0.7	13.3	4,088	98.5
北名古屋市	393,327	0.9	23.8	4,037	97.3
弥富市	240,898	0.5	14.3	3,593	86.6
あま市	240,804	0.5	3.8	3,184	76.7
豊山町	176,770	0.4	△ 8.8	3,781	91.1
大治町	84,511	0.2	9.9	2,884	69.5
蟹江町	137,407	0.3	14.5	3,565	85.9
飛島村	168,992	0.4	26.1	9,922	239.1
知多ブロック	3,389,163	7.5	22.4	3,898	93.9
半田市	791,122	1.8	23.2	3,998	96.3
常滑市	260,746	0.6	9.2	3,308	79.7
東海市	913,176	2.0	41.4	4,274	103.0
大府市	504,710	1.1	17.8	4,810	115.9
知多市	276,423	0.6	6.1	3,270	78.8
阿久比町	107,783	0.2	7.7	3,218	77.5
東浦町	179,875	0.4	10.7	3,687	88.8
南知多町	54,777	0.1	16.1	2,938	70.8
美浜町	86,044	0.2	17.6	3,533	85.1
武豊町	214,507	0.5	26.2	3,889	93.7

	市町村内総生産			人口一人当たり市町村民所得	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年度増加率 (%)	金額 (千円)	指数 (県=100)
西三河地域（ブロック）	13,183,342	29.2	11.8	5,116	123.3
岡崎市	1,861,463	4.1	11.7	3,774	90.9
碧南市	444,643	1.0	△ 8.1	4,811	115.9
刈谷市	897,696	2.0	6.8	5,009	120.7
豊田市	6,085,952	13.5	18.3	7,937	191.3
安城市	1,402,858	3.1	4.2	3,976	95.8
西尾市	957,636	2.1	13.0	3,070	74.0
知立市	238,996	0.5	11.1	4,079	98.3
高浜市	273,250	0.6	△ 1.6	3,854	92.9
みよし市	641,042	1.4	4.0	6,708	161.6
幸田町	379,806	0.8	8.2	4,347	104.7
東三河地域（ブロック）	4,392,926	9.7	9.9	3,819	92.0
豊橋市	1,740,514	3.9	3.5	3,444	83.0
豊川市	805,735	1.8	5.8	3,583	86.3
蒲郡市	313,461	0.7	7.0	3,461	83.4
新城市	281,417	0.6	△ 1.8	4,015	96.8
田原市	1,223,721	2.7	29.3	7,503	180.8
設楽町	17,316	0.0	△ 6.5	2,620	63.1
東栄町	6,967	0.0	△ 1.2	2,050	49.4
豊根村	3,795	0.0	2.4	2,542	61.3

（注） 地域は、2020年11月策定の「あいちビジョン2030」の区分による。

地域ブロックは、2023年12月策定の「愛知県まち・ひと・しごと創生総合戦略2023-2027  
（愛知県人口問題対策プラン）」の区分による。

## 市町村民経済計算の諸概念と相互関連



(注) 市町村内純生産と市町村民所得、市町村民所得と市町村民家計所得は大小関係が逆になる場合もあります。

## 社会・経済トピックス

年 月	円の対米 ドルレート	事 項
2023年4月	133.33円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・★トヨタ、EVの年間販売台数を2026年までに150万台とする目標を発表</li> <li>・日銀、2名の副総裁に加えて植田和男総裁が就任 新体制がスタート</li> <li>・岸田文雄首相に爆弾襲撃 和歌山衆院補選での演説直前に</li> <li>・★トヨタ、2022年度の世界生産、世界販売がともに過去最高を記録</li> </ul>
5月	137.37円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英国チャールズ国王の戴冠式 約200か国・地域の要人が出席</li> <li>・新型コロナの感染症法上の位置付け 季節性インフルエンザと同じ5類へ移行</li> <li>・電力大手7社の家庭向け規制料金 燃料価格高騰等を理由に値上げ認可</li> <li>・G7広島サミット 各国首脳が平和記念資料館を訪問し、原爆死没者慰霊碑に献花</li> </ul>
6月	141.19円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日経平均株価が33年ぶりに3万2,000円台を回復 バブル後の戻り高値更新</li> <li>・★車椅子テニス 愛知県出身の小田凱人が四大大会最年少で全仏オープン優勝</li> <li>・天皇、皇后両陛下 インドネシアの招待により、即位後初めての国際親善訪問</li> <li>・2023年度の食品値上げ品目数(判明ベース) 前年通年の値上げ品目数を超える</li> </ul>
7月	141.21円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・★名古屋港コンテナターミナル サイバー攻撃によるシステム障害発生</li> <li>・ビッグモーターによる保険金請求 外部弁護士による報告書が不正行為を認定</li> <li>・TPP 加盟11か国が英国の加盟を正式承認 初の新規加入で12か国体制に</li> <li>・日銀、イールドカーブ・コントロールを柔軟化 長期金利の事実上の上限が1%に</li> </ul>
8月	144.77円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・★トヨタ、4～6月期の営業利益が1兆円超え 国内企業で初めて四半期で達成</li> <li>・台風7号が近畿地方を通過し、暴風雨で鉄道や航空便に大規模な影響</li> <li>・福島第一原発で処理水放出開始、中国が水産物輸入を全面禁止</li> <li>・★トヨタ、システム障害で国内14工場を一時停止</li> </ul>
9月	147.67円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・★障害者グループホームで食材費水増し請求 愛知などで不正発覚</li> <li>・★愛西市でワクチン接種後に死亡事案 調査委「早期対応なら救命の可能性」</li> <li>・★トヨタ、8月世界販売85万台で過去最高 国内・北米がけん引</li> <li>・9月の平均気温が史上最高、3か月続けて記録更新</li> </ul>
10月	149.53円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・★将棋の藤井聡太 王座奪取でタイトルを独占、史上初の八冠を達成</li> <li>・★トヨタ、取引先ばねメーカー爆発事故の火災の影響により国内9工場の生産停止</li> <li>・★全日本大学女子駅伝で名城大が優勝 3区からトップ守り史上最多7連覇</li> <li>・日銀 イールドカーブ・コントロールを再柔軟化し、長期金利1%越えを容認</li> </ul>
11月	149.83円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・政府、17兆円規模の経済対策を決定 低所得世帯に7万円給付 定額減税4万円</li> <li>・★トヨタ、世界生産が単月で過去最高92.6万台 累計でも3億台に達したと発表</li> <li>・米大リーグ・エンゼルス大谷翔平2年ぶり2度目のア・リーグ MVP 満票で受賞</li> <li>・名高裁が国に賠償命令 生活保護引き下げ訴訟で初の判決 減額処分取り消し</li> </ul>
12月	144.07円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JR東海、リニア開業を2027年以降に変更 開業時期の見直し困難</li> <li>・上皇さま、90歳の誕生日を迎え卒寿に 仙洞御所で祝賀行事</li> <li>・★ダイハツ、認証不正問題で国内全工場の稼働を停止 取引先への補償を実施へ</li> <li>・★デンソー製燃料ポンプ不具合 搭載車のリコール台数1,500万台超え</li> </ul>
2024年1月	146.57円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・能登半島で震度7の地震 輪島市朝市周辺の大規模火災で200棟以上焼失</li> <li>・羽田空港で航空機衝突事故 海上保安庁機の乗員5人死亡</li> <li>・★豊田自動織機で自動車用エンジン認証に不正 トヨタは10車種の出荷を停止</li> <li>・★トヨタ、2023年世界販売で4年連続首位 トヨタ単体でも初の1,000万台突破</li> </ul>
2月	149.42円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2023年のドル換算名目GDP 日本はドイツに抜かれて世界4位に</li> <li>・★新型ロケット「H3」打ち上げ成功 30年ぶりの新しい大型ロケット開発</li> <li>・★国交省、豊田自動織機に是正命令 エンジン3機種 of 型式指定取消へ</li> <li>・ロシアによるウクライナ侵攻開始から2年 戦闘が長期化</li> </ul>
3月	149.63円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日経平均株価の終値が史上初4万円台に 半導体関連銘柄が上昇けん引</li> <li>・日本映画「君たちはどう生きるか」「ゴジラ-1.0」米アカデミー賞を受賞</li> <li>・北陸新幹線の金沢-敦賀間が延伸開業 東京-敦賀間は最短で3時間8分に</li> <li>・日銀 マイナス金利解除、イールドカーブ・コントロール撤廃 異次元緩和から転換</li> </ul>

注1) 円の対米ドルレートは、日銀統計(東京外国為替市場のインターバンク相場スポットレート月中平均)による。

注2) ★印は、愛知県に関連深い出来事を示す。